

# 2026年度 橋梁保全技術研修 診断評価コース（第13回） 受講者募集のご案内

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

## ◆常設研修受講申込(オンライン)について

申込者数が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定いたします。(2023年度より実施)

2026年度の橋梁保全技術研修 診断評価コース（第13回）を次のとおり実施しますのご案内いたします。

## ◆当室の「橋梁点検士」登録者の方も受講可能です。◆

診断評価コースは、受講していただくにあたり、事前に橋梁長寿命化推進室が提示する技術的課題に解答していただきますので、ご了承の上お申し込み下さい。

### 1. 研修内容

橋梁維持管理業務に携わる技術者の方、橋梁維持管理実務を学びたい方などに適した上級コースで、橋梁構造物の劣化予測～性能の評価～対策判定及び対策工について学習します。受講者には名古屋大学より「診断評価コース修了証」を交付します。  
修了者は、橋梁診断士判定試験が受験可能です。(修了証の有効期限は3年です。)  
本研修は土木学会認定 CPD プログラムです。

### 2. 受講資格

本研修の受講にあたっては、以下に示す AまたはBのいずれかの資格が必要です。

(一法人当たりの受講者数に制限を設けておりますのでご注意ください。詳しくは「6. 受講申込受付期間、方法」をご覧ください。)

#### A. 橋梁保全技術研修「検査点検コース」修了証取得後、「橋梁保全業務の実務経験」を2年

以上有すること。※対象者は第1回～第56回検査点検コース修了証をお持ちの方で修了証取得後 **橋梁保全業務の実務経験2年以上**の方です。修了証をご確認、ご用意の上お申込みください。

実務経験とは、橋梁保全業務を直接扱う機関（又は組織、セクション）に在籍した期間の暦月合計（実務経験証明書提出時点での合計）とする。橋梁保全業務とは、橋梁に関する巡回点検等の日常的管理、設計、設計監理、工事（発注、施工、監督、施工管理）及び研究・開発業務の内、維持管理に関する業務をいう。

B. 以下のいずれかの資格を有すること。

1) 技術士（建設部門）
2) -1 国土交通省登録技術者資格（橋梁（鋼橋）または橋梁（コンクリート橋）－業務：点検）
2) -2 国土交通省登録技術者資格（橋梁（鋼橋）または橋梁（コンクリート橋）－業務：診断）
※「国土交通省登録技術者資格」とは、公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年 11 月 28 日付け国土交通省告示第 1107 号）に基づき、国土交通大臣の登録を受けた資格をいう。
<a href="http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000098.html">http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000098.html</a>
2) -1、2) -2 に該当する資格は次のとおりです。

2) -1、2) -2 該当資格（2026 年 2 月 27 日現在）

NO.	資格名称	事業名称	
1	橋梁点検士	国立大学法人 東海国立大学機構	名古屋大学
2	橋梁診断士		
3	社会基盤メンテナンスエキスパート		岐阜大学
4	道路橋点検士	一般財団法人橋梁調査会	
5	道路橋点検士補		
6	主任点検診断士	一般財団法人阪神高速先進技術研究所	
7	点検診断士		
8	都市道路点検診断士 旧：都市道路構造物点検技術者	一般財団法人首都高速道路技術センター	
9	都市道路点検士		
10	構造物の補修・補強技士	一般社団法人リペア会	
11	建造物保全上級技術者		
12	建造物保全技術者	一般社団法人国際建造物保全技術協会	
13	一級構造物診断士		
14	二級構造物診断士	一般社団法人日本構造物診断技術協会	
15	土木鋼構造診断士		
16	土木鋼構造診断士補	一般社団法人日本鋼構造協会	
17	インフラ調査士 橋梁(コンクリート橋)		
18	インフラ調査士 橋梁(鋼橋)	一般社団法人日本非破壊検査工業会	
19	コンクリート診断士		
20	コンクリート構造診断士	公益社団法人日本コンクリート工学会	
21	プレストレストコンクリート技士		
22	高速道路点検士(土木)	公益財団法人高速道路調査会	
23	高速道路点検診断士(土木)		
24	四国社会基盤メンテナンスエキスパート	国立大学法人愛媛大学	
25	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	国立大学法人山口大学	
26	特定道守コース	国立大学法人長崎大学	
27	特定道守(コンクリート構造)コース		
28	特定道守(鋼構造)コース		
29	道守コース		
30	道守補コース		
31	ふくしまME(基礎)	ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会	
32	ふくしまME(保全)		
33	橋梁点検技術者	独立行政法人国立高等専門学校機構 舞鶴高専	
34	橋梁診断技術者		
35	ブリッジインスペクター	琉球大学工学部附属地域創生研究センター	

36	橋梁AM点検士(道路部門)	公益財団法人青森県建設技術センター
37	木橋・総合診断士	一般社団法人木橋技術協会
38	RCCM(鋼構造及びコンクリート)	一般社団法人建設コンサルタンツ協会
39	上級土木技術者(鋼・コンクリート)コースA	公益社団法人土木学会
40	上級土木技術者(鋼・コンクリート)コースB	
41	上級土木技術者(橋梁)コースB	
42	上級土木技術者(メンテナンス)コースA	
43	1級土木技術者(鋼・コンクリート)コースA	
44	1級土木技術者(鋼・コンクリート)コースB	
45	1級土木技術者(橋梁)コースB	
46	1級土木技術者(メンテナンス)コースA	

### 3. 研修プログラム

《第1日目》

カリキュラム	講師	形態
診断の重要性と技術者倫理	名古屋大学	講義
構造物の診断(評価・判定)	岐阜大学	講義
劣化予測～評価～判定(RC橋・PC橋)	名古屋高速道路公社	講義
劣化予測～評価～判定(鋼橋)	建設コンサルタンツ協会 中部支部	講義
実橋の劣化(希望者のみ)	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋	実習

《第2日目》

カリキュラム	講師	形態
対策(鋼橋)	日本橋梁建設協会	講義
対策(RC橋・PC橋)	プレレスト・コンクリート建設業協会	講義
橋梁の維持管理全般 (橋梁構造物全般)及び課題について班毎に討議・発表	中日本高速道路(株)	講義
橋梁の維持管理全般 (鋼橋の診断の実際とその留意点)及び課題について班毎に討議・発表	中日本高速道路(株)	講義

※都合により、カリキュラム、講師が変更になる場合があります。

### 4. 技術的課題

研修受講にあたり、事前に取り組んでいただく技術的課題の取り組みがあります。  
詳細は受講決定後にメールにて通知いたします。

### 5. 期日、定員、開催場所

回	期日(2日間)	定員	場所
第13回	2026年7月2日(木)、3日(金)	約30名	名古屋大学 (愛知県名古屋市千種区不老町)

- (1) 受講時間は、9時～17時20分の予定です。
- (2) 講義によってはグループに分かれて受講していただきます。
- (3) 会場(名古屋大学)は、車両入講できません。公共交通機関でお越しください。  
(名古屋市営地下鉄名城線名古屋大学駅直結)

## 6. 受講料 20,000 円 (税込)

※振込手数料はご負担下さい。納付済みの受講料は返還しません。

## 7. 受講申込受付期間、方法

※申込者が定員を超えた場合は「抽選」とします。

### (1) 受付期間※HP 参照

回	申込受付日時 (約8日間)	結果発表	方法
第13回	2026年4月22日(水) 9:30 ~ 5月7日(木)17:00 まで	5月11日(月)	オンライン受付 ※定員を超えた場合 抽選

※受講申し込みは、HP「常設研修申込ページ」に開設される申込フォームからお申込ください。

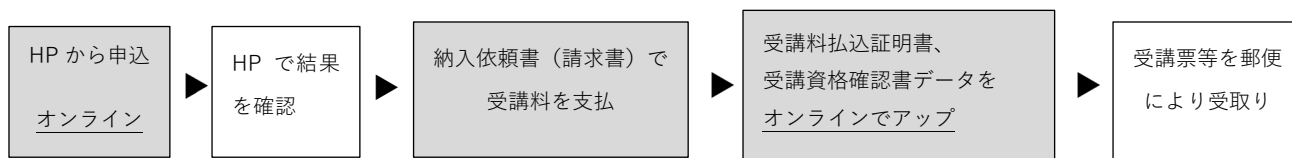
※受付時間帯は終日ですが、初日は9:30開始とし、締切日は17:00までとします。

※受講者の決定はHPにてお知らせします。申込時の受付番号をご確認ください。受講が決定した方には申込関係書類を郵送いたします。

※誤って同じ方が2件以上申込された場合、1件分の申込受付とします。

申込が完了しますと「受付完了のお知らせ」というメールが自動返信されます。メールの受信をもって受付完了となりますので、メールアドレスにお間違いのないようご注意ください。また、受信したメールは受講日まで保存してください。ご不明の点はメールにてご連絡ください。

### (2) 受講申込



※技術的課題については受付完了後メールにてご案内いたします。

### ※申込フォームへの入力事項

- ① 氏名、フリガナ
- ② 生年月日、年齢
- ③ 勤務先名、勤務先所在地
- ④ 書類送付宛先の種別、書類送付先住所
- ⑤ 連絡先電話番号の種別、連絡先電話番号(連絡の取りやすい電話番号)
- ⑥ メールアドレス※申込完了後にお問い合わせをすることがありますので、ご本人が受信できるアドレスを記してください。
- ⑦ 業種
- ⑧ 受講資格について
- ⑨ 橋梁に関する実務経験年数、実務経験内容
- ⑩ 保有資格(登録済み)
- ⑪ 当室研修の受講状況(基礎コース、検査点検コース、診断評価コース)

当室 HP  
常設研修申込ページ  
QRコード→



※ 応募多数の場合は、1 法人(会社、団体、行政機関等)4 名までとし、超過した応募者は受講をお断りさせていただきます場合がございますのでご了承下さい。

※ **過去の受講から3年以内の方、または橋梁診断士判定試験に合格された方は原則お申込みいただけません。**

※ **1名につき1件の申込とさせていただきます。重複分は無効となります。**

※ **申込時に送信する「受付完了のお知らせ」メールは受講票が届くまで大切に保管してください。**

(3) 受講料払込

① 受講が決定した方には当選発表後2週間程度で納入依頼（請求書）（以下、納入依頼書）等を郵送します。2週間を過ぎても書類が届かない場合はご連絡下さい。

② ①でお送りした納入依頼書から期日までに受講料をお支払いください。  
振込手数料はご負担ください。納入依頼書に付属の払込受領書もしくは金融機関発行の受領書を受け取って下さい。

(4) 払込受領書および受講資格確認書データの提出（オンライン）

払込受領書（受講料払込証明書）のスクリーンデータおよび受講資格確認書（実務経験証明書もしくは資格登録証）のデータ（pdf、jpg等）を、期日までにアップロードしてください。アップロードの方法は納入依頼書に同封のお知らせにてご説明いたします。

(5) (4) の書類受理後、「受講票」、「受講の手引き」等を郵送いたします。

**受講決定後のキャンセルはできません。**

## 8. 荒天時の対応

荒天などによる研修の中止判断は名古屋大学の規程に準じます。

暴風警報（名古屋市）が6：45まで解除されない場合は研修を中止します。中止となる場合、その後の対応については、別途ご案内いたします。

## 9. 個人情報の取扱いについて

お預かりした個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に従い、適切に管理し、定められた利用目的の範囲を超えて利用及び提供はいたしません。ただし、本人の了承・同意がある場合や、法令に基づく場合は除きます。

### ◆その他研修・判定試験のスケジュール◆

※期日などは変更する場合があります。HPの最新情報をご覧ください。

(1) 基礎コース（2日間）

回	期 日	定 員 ※変更の可能性があります。
第 29 回	2026 年 9 月 17 日 (木)、18 日 (金)	約 30 名
第 30 回	2026 年 11 月 5 日 (木)、6 日 (金)	約 30 名

(2) 検査点検コース（3日間）

回	期 日	定 員 ※変更の可能性あります。
第 66 回	2026 年 5 月 13 日（水）～ 15 日（金）	各回 約 27 名
第 67 回	2026 年 6 月 10 日（水）～ 12 日（金）	
第 68 回	2026 年 7 月 8 日（水）～ 10 日（金）	
第 69 回	2026 年 7 月 29 日（水）～ 31 日（金）	
第 70 回	2026 年 12 月 9 日（水）～ 11 日（金）	

(3) 橋梁点検士判定試験および橋梁診断士判定試験

2026 年 9 月 27 日（日）

※受験に際し、修了証には有効期限（3年）があります。

※詳しくは当室 HP をご覧ください。

<問い合わせ先>

国立大学法人東海国立大学機構  
名古屋大学 橋梁長寿命化推進室



052-789-3726



<https://n2u-bridge.jp/>



[N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp](mailto:N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp)



橋梁長寿命化推進室 WEB サイト

<https://n2u-bridge.jp/>